



アイチを
くください

愛知支部



Aichi racers File No.79

4303 牧原崇 (B1)

弟子の岩永雅人君からバトンをもらいました“蒲郡のアニキ”こと95期4303牧原崇です。

蒲郡のアニキと言われていますが、蒲郡出身の選手は天野晶夫さん、そして僕以来20年ぶりとなる近藤颯斗君と僕を含めて3人しかいません。レース場があるのに、かなり少ない…。少数精鋭で頑張っています。

僕には特に自慢できるような趣味はありません。休みの日は家族と過ごすことが多く、午前は妻と市内のモーニングやランチを食べに行って、午後は子供たちの習い事の送迎で、1日があっという間に終わってしまいます。

ということで、面白いネタもないものですから、少数精鋭の蒲郡出身者として、41年間過ごした地元のおすすめスポットを紹介したいと思います。

ボートレースはもちろん、仕事や旅行で蒲郡にお越しの際、役に立ててもらえとうれしいです。

まず蒲郡といえば温泉が有名です。その中でも“蒲郡のアマルフィ”こと西浦温泉の足湯カフェ『シノノメ』がおすすめです。三河湾をバックに断崖絶壁に建つホテル——。イタリアのアマルフィを思わせる景色の中、足湯に浸かりながら飲むコーヒーは最高です。ちなみにビールはありません(笑)。

この西浦は僕が生まれ育った町で、人口5,000人ほどの小さな町です。町中を歩いても老人しか見かけないほど田舎なのですが、この「足湯カフェがインスタ映える」と噂になってから一変。土日になると若者達をたくさん見かけるようになりました。みなさんも

ぜひ、心身を癒しに西浦温泉に来てください。

2つ目は蒲郡のパワースポット『竹島』です。ボートレース



蒲郡の周年タイトルでもおなじみですね。

今ではパワースポットと呼ばれ、観光客で賑わう竹島ですが、僕が高校生の頃は「カップルが竹島を渡ると別れる」と言われるいわくつきの場所でした。もちろん当時は人も全然いませんでした。

それがパワースポットと呼ばれるようになってから観光客が増えて、改めて神様の力はすごいと思いました。引きが悪いなあとか、仕事の調子が悪い時には、竹島を参拝することをおすすめします。おみくじも引けますよ。

そして竹島の隣にある竹島水族館も最近リニューアルして、蒲郡の大人気スポットになってます。



数少ない蒲郡出身の選手として、これからも地元・蒲郡に貢献できるよう、無事故完走を目指して頑張ります！

次は同県同期、95期の**畔柳俊吾**選手にバトンを回したいと思います。

